令和4年度　こんな学校を目指します　小諸市立坂の上小学校

＜学校をとりまく環境＞
・懐古園 小諸駅 市役所 相生町本町などの商店街を学区にもち小諸市の中心に位置する学校。
・創立１４８年。この地に校舎を構えてから９７周年を迎える伝統校。

＜目指す学校像＞
今日に満足し，明日を楽しみに待つ子ども
明日も登校したくなる大好きな坂の上小学校

＜学校教育目標＞

「正しく　ゆかしく　たくましく」

＜願い＞
児　童　・自分から意見が言えるようになりたい。
　　・みんながなかよしの学級にしたい。
保護者　・楽しんで学校へ行ってほしい。
　　・学習に対して意欲的になってほしい。
地　域　・ふるさと小諸を愛する子どもになってほしい。

＜願う子ども像＞
梅花教育「耐雪梅花麗」をふまえ，困難なことにも自ら立ち向かっていける子ども　「わからない，できない」を大切にできる子ども
【正しく】（学び）　**【ゆかしく】（豊かな心）**　**【たくましく】（たくましい体）**

磨き合い，高め合う教師集団
・児童の実態と教師の願いから出発する授業。
・重点研究会を通して，子どもの姿から互いの授業を指摘し合うことのできる教師集団。
・教科としての成果と課題を明らかにする一人一公開とその後の授業研究会。
・自ら教師としての力を磨く自己研修の場の充実。

教科指導
・学習することが明確な学習問題の提示と課題に向かう手立ての工夫。
・互いの考えを聞き合い，一人一人の考えや思いを大切にする学習形態の工夫。
・共に考え合う授業。
・まとめを活かした授業改善。

考える子

〈研究テーマ〉　自ら問いをもって学ぶ子

＜重点＞　確かな学力をつけるために
○「遊び心」と「仕掛け」を大事にした授業づくり
○友やもの，ことと関わり合う中で，自分の考えを追究していく授業
　・問題解決に必要な情報を収集・整理し,自分の考えを表現する学習の場作り。
○「わからない・できない」子どもの気持ちにより添いそこから粘り強く問題解決に取り組める単元の工夫。
○ICTを有効活用し，理解につながる授業づくり

やさしい子

＜重点＞
○「友だちを大事にし 良いところを見る」学級づくり
〈具体的な取り組み〉
　・なかよし懇談日の充実
　・Q-U検査を元にした学級集団づくり
　・児童会活動による朝の挨拶運動
　・ＰＴＡも含めた人権教育学習への取り組み
○「わからない，できない」友を支える学級集団
　「人の役に立つ」喜びから自尊感情を育てる
○ゆったりと開放された中で思う存分自己発揮できる環境

たくましい子

＜重点＞
○自然と触れ合い，心と体を鍛える学習と生活
○乗り越えてわかった喜び・できた喜びで自尊感情を高める
○「わかるようになる，できるようになる」まで追究する，やり抜く心と体
＜具体的な取り組み＞
・清掃や児童会活動など作業的な活動の充実
・地域の自然や地域の方から学ぶ生活科や総合的な学習の時間の設定

地域と共に
・地域に出て地域に学ぶ。
・地域と共に学ぶ活動。
・生産者さんの協力による食育学習
・地域の協力によるキャリア学習

坂小応援団（信州型コミュニティースクール）

保護者と共に
子どもの学びを支えるPTA活動。
・滑川交流：夏と秋の2回実施。
・親子レクや坂の上バザー
・伝統を味わうPTA餅つき大会。
・共に働くPTA作業。